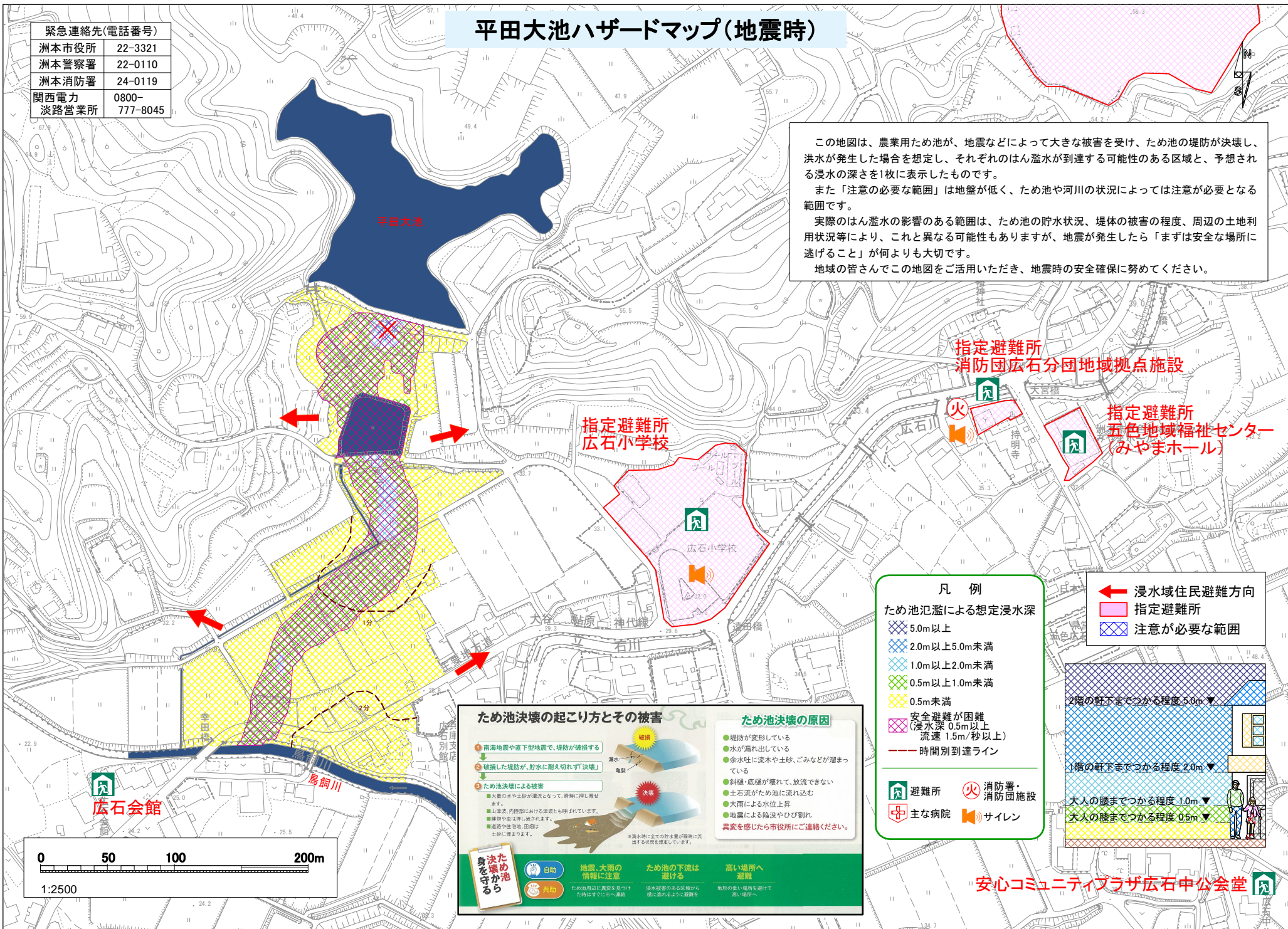


# 平田大池ハザードマップ(地震時)

緊急連絡先(電話番号)	
洲本市役所	22-3321
洲本警察署	22-0110
洲本消防署	24-0119
関西電力 淡路営業所	0800- 777-8045

この地図は、農業用ため池が、地震などによって大きな被害を受け、ため池の堤防が決壊し、洪水が発生した場合を想定し、それぞれのはん濺水が到達する可能性のある区域と、予想される浸水の深さを1枚に表示したものです。  
 また「注意の必要な範囲」は地盤が低く、ため池や河川の状況によっては注意が必要となる範囲です。  
 実際のはん濺水の影響のある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の被害の程度、周辺の土地利用状況等により、これと異なる可能性もありますが、地震が発生したら「まずは安全な場所に逃げる」ことが何よりも大切です。  
 地域の皆さんでこの地図をご活用いただき、地震時の安全確保に努めてください。



指定避難所  
広石小学校

指定避難所  
消防団広石分団地域拠点施設

指定避難所  
五色地域福祉センター  
(みやまホール)

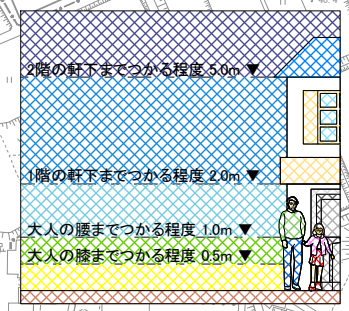
**凡例**

ため池氾濫による想定浸水深

- 5.0m以上
- 2.0m以上5.0m未満
- 1.0m以上2.0m未満
- 0.5m以上1.0m未満
- 0.5m未満
- 安全避難が困難  
(浸水深 0.5m以上  
流速 1.5m/秒以上)
- 時間別到達ライン

避難所 消防署・消防団施設  
 主な病院 サイレン

← 浸水域住民避難方向  
 指定避難所  
 注意が必要な範囲



**ため池決壊の起こり方とその被害**

- 南海地震や直下型地震で、堤防が破損する
- 破損した堤防が、貯水に耐え切れず「決壊」
- ため池決壊による被害
  - 大量の水や土砂が激流となって、瞬間に押し寄せます。
  - 山道、内陸部における津波とも呼ばれています。
  - 建物や畑は押し流されます。
  - 農作物や住宅地、田舎は土砂に埋まります。

洪水発生時に全ての貯水容量が瞬時に流出する状態を想定しています。

**ため池決壊の原因**

- 堤防が変形している
- 水が漏れ出している
- 余水吐に流木や土砂、ごみなどが溜まっている
- 斜傾・底傾が壊れて、放流できない
- 土石流がため池に流れ込む
- 大雨による水位上昇
- 地震による陥没やひび割れ

異変を感じたら市役所にご連絡ください。

**身を守るための決壊からの避難**

- 自助 地震・大雨の雨報に注意
- 共助 ため池周辺に異変を感じた時にすぐ避難
- ため池の下流は避ける
- 高い場所へ避難

浸水被害のある区域から逃げるように避難し、地形の高い場所を避けて高い場所へ避難

安心コミュニティプラザ広石中公会堂

